

# 露地・雨除けサクランボ特報 No.8

JA 中野市営農センター  
JA 中野市サクランボ部会

今後の管理については、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保、夏季剪定や誘引を実施し、次年度へ向けての花芽と樹体の充実を図りましょう。

**\*薬剤散布** 隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意して下さい。

散布時期： <u>9月上旬</u>	散布日 9月 日・散布量 ℓ
(水100ℓ当り)	
ICボルドー66D 2.5kg	
②ダイアジノン水和剤34 100g (収穫14日前まで、2回以内)	
*対象病害虫：褐色せん孔病、ハマキムシ類、アメリカシロヒトリ、ウメシロカイガラムシ	
*散布量：10a当り 600ℓ以上	
散布時期： <u>9月下旬</u>	散布量 9月 日・散布量 ℓ
(水100ℓ当り)	
ICボルドー66D 2.5kg	
スミチオン乳剤 100ml (21日前、2回)	
*対象病害虫：褐色せん孔病、ハマキムシ類、(ケムシ類)(コスカシバ)	
*散布量：10a当り 600ℓ以上	
○樹体が弱い場合は、スミチオン乳剤に代えて、スミチオン水和剤40の800倍(21日前、2回)を使用する。	
○コスカシバが発生する場合は、落葉後に②ラビキラー乳剤200倍(落葉後～発芽前、1回)を樹幹部及び主枝に十分散布する。	

① ICボルドー66Dに代えて、4-4式ボルドー液でもよい。(展着剤加用)

② ボルドー液は桃・プラムに薬害が発生するので、隣接園及び他作物へは飛散しないようにする。

## 管理作業

1) 園内の除草：特に根元の地際部はきれいに行い、害虫の巣にならないよう注意する。

2) 台風対策—主幹の支柱立て・雨除けハウス被覆ビニールの除去、強風及び排水対策は万全にする。

3) 側枝が開きやすい時期のため、誘引を実施し側枝形成を図る。

**\*農薬(毒物・劇物)をご購入の際には、印鑑をご持参下さい。**